

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月28日

埼玉県知事 大野 元裕 殿



提出者

住 所 埼玉県秩父市下影森163

氏 名 株式会社 斎藤組

代表取締役 齊藤 公志郎

電話番号 0494-22-5505

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 斎藤組 ・各工事現場
事業場の所在地	埼玉県秩父市下影森163 ・各工事現場
事業の種類	建設業・総合工事業・一般土木建築工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和 4年 4月 1日～令和 5年 3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値 請負工事未確定の為、目標設定していません。

項目	目標値	項目	目標値
排出量	t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：コンクリートがら)

有償物量
不要物等発生量

不要物等発生量

排出量	実績量
① 1142.45	④ 0
②+⑧自ら再生利用を行った量	⑤ 自ら熱回収を行った量

項目	実績量	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら直接中間処理した後 後再生利用した量	自ら直接中間処理した後 後再生利用した量
①排出量	1142.45	④ 0	⑥	⑨	⑧
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	⑤	⑦	⑩	⑪
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら直接中間処理した後 後再生利用した量
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑥	⑧	⑨	⑫
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑦	⑩	⑪	⑬
⑩全処理委託量	1142.45	⑪	⑫	⑬	⑭
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑫	⑬	⑭	⑮
⑫再生利用業者への処理委託量	1142.45	⑬	⑭	⑮	⑯
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑭	⑮	⑯	⑰
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処分委託量	0	⑮	⑯	⑰	⑱

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： アスコンがら)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

排出量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

項目	実績量
----	-----

自ら中間処理した量	自ら中間処理し た後の残さ量
-----------	-------------------

④のうち熱回 収を行った量	自ら中間処理に より減量した量
------------------	--------------------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 の残さ量
------------------------------------	-------------------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 の残さ量
------------------------------------	-------------------

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑪
-----------------------	---

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑪
-----------------------	---

自ら直接利用した 後再生利用した量	⑧
----------------------	---

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫
-----------------------	---

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬
------------------------	---

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑭
------------------------	---

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑮
------------------------	---

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑯
-----------------------------	---

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑯
-----------------------------	---

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)

1

(第2面)

有 償 物 量	
不 要 物 等 発生 量	
排 出 量	
①	1405.23
項 目	実績量
①排出量	1405.23
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1405.23
⑪優良認定業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1405.23
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接 再生利用した量 ②	0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	0

自ら直接中間処理した
後再生利用した量
⑧

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック)

有償物量
不要物等発生量

不要物等発生量

排出量
① 3.98

項目	実績量	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら直接利用した量	自ら直接中間処理した後再生利用した量	⑪のうち再生利用業者への処理委託量
①排出量	3.98	0	0	0	② 0	③ 0	⑧ 0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	④ 0	⑤ 0	⑥ 0
⑤自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	⑦ 0	⑧ 0	⑨ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	⑨ 0	⑩ 3.98	⑪ 3.98
⑩全処理委託量	3.98	0	0	0	⑪ 3.98	⑫ 0	⑬ 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	⑭ 0	⑮ 0	⑯ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	3.98	0	0	0	⑰ 0	⑱ 0	⑲ 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0	⑳ 0	㉑ 0	㉒ 0
⑭熱回収を行ふ業者への処分委託量	0	0	0	0	㉓ 0	㉔ 0	㉕ 0

(第2面)

計画の実施状況

(一) 産業廃棄物の種類：建設汚泥

1

量物償有

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 0

排 出 量	① 138.22
-------	----------

項目	実績量
①排出量	138.22
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
③⑨自ら熱回収を行った量	0
④の自ら中間処理により減量した量	0
⑤+⑩自ら埋立処分又は海上投入処分を行った量	0
⑥全処理委託量	138.22
⑦)優良認定処理業者への処理委託量	0

②再生利用業者への処理 委託量	138.22
③熱回収認定業者への処 理委託量	0
④熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

自ら直接中間処理した
後再生利用した量
⑧

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した量	(4)	0
自ら中間処理した量 た後の残さ量	(6)	

④のうち熱回収を行った量	⑤	0
自ら中間処理により減量した量	⑥	⑦

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩	138.22
-----------------------------	---	--------

業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず)

不要物等発生量

有償物量

自ら直接再生利用した量
② 0排出量
① 25.43自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0

項目	実績量
①排出量	25.43
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	25.43
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	25.43
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処分委託量	0

自ら直接中間処理した後
再生利用した量
⑧自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨自ら中間処理し
た後の残さ量
⑥自ら中間処理した量
④のうち熱回収
を行った量
⑤ 0直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩自ら中間処理に
より減量した量
⑦自ら中間処理した量
⑪のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 25.43⑪のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 25.43⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ 0⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑭ 0⑪のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 25.43⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ 0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 蛍光管)

有 傷 物 量
不要物等発生量

不 有 傷 物 量
自ら直接再生利用した量 ② 0

排 出 量
① 0.11

項 目	実績量	自ら中間処理した量	自ら直接中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0	自ら中間処理し た後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理に より減量した量 ⑦ 0	直接及び自ら 中間処理した後 の 処理委託量 ⑨ 0	自ら直接中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 0.11	自ら直接中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 0	自ら直接中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 0.11	自ら直接中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑬ 0	自ら直接中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑭ 0.11	
①排出量	0.11											
②+⑧自ら再生利用を行った量	0											
⑤自ら熱回収を行った量	0											
⑦自ら中間処理により減量した量	0											
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0											
⑩全処理委託量	0.11											
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0											
⑫再生利用業者への処理委託量	0.11											
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0											
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処分委託量	0											

自ら直接中間処理した後再生利用した量 ⑧
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.11

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.11
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量 ⑭ 0.11
⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑯ 0
⑫のうち再生利用業者への処理委託量 ⑰ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 混合廃棄物)

有 債 物 量

不要物等発生量

排 出 量

自ら直接 再生利用した量

自ら直接中間処理した後 再生利用した量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理した量

⑪のうち再生利用業者への処理委託量

⑫ 47.45

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理した量 自らの残さ量

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理により減 量した量

⑥ 0

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑫ 47.45

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量

⑩ 47.45

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量

⑪ 0

⑪のうち優良認定 業者への処理委託量

⑫ 0

⑬ 0

⑭ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)

有 債 物 量

不要物等発生量

排 出 量	自ら直接再生利用した量 ② 0
① 10.35	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0

項目	実績量	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑥	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ 10.35	自ら直接再生利用した量 ⑪ 10.35
①排出量	10.35	②+⑧自ら再生利用を行った量 0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	⑩のうち減量した量 ⑦	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑫
②自ら熱回収を行った量	0	③自ら中間処理により減量した量 0	⑤自ら中間処理により減量した量 0	⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量 ⑬	⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑭
④自ら埋立処分を行った量 又は海洋投入処分を行った量 ⑨	0	⑥自ら埋立処分を行った量 又は海洋投入処分を行った量 ⑩	⑦自ら埋立処分を行った量 又は海洋投入処分を行った量 ⑪	⑩のうち熱回収を行った量 ⑫	⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑬
⑩全処理委託量	10.35	⑪優良認定処理業者への処理委託量 0	⑫再生利用業者への処理委託量 10.35	⑬熱回収認定業者への処理委託量 0	⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量 0

自ら直接中間処理した後 再生利用した量 ⑧
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0
自ら中間処理した量 ④ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑥
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ 10.35
自ら直接再生利用した量 ⑪ 10.35
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 10.35
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑭ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラス陶磁器くず)

有 債 物 量
不要物等発生量

不要物等発生量

排 出 量
自ら直接再生利用した量 ② 0

実績量
① 排出量 9.87

項目	実績量
① 排出量	9.87
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	9.87
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	9.87
⑬ 热回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 热回収を行う業者への処理委託量	0
⑮ のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
⑯ のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら直接中間処理した後再生利用した量 ⑧
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨
自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥
④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 9.87
⑪ のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量 ⑯ 0	⑪ のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑯ 0

（第2面）

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 石綿含有産業廃棄物)

不要物等発生量
有償物量

直接再生利用した量
② 0

排出量
① 1.2

項目 実績量
①排出量
②+③自ら再生利用を行った量
⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量

自ら直接再生利用した量
⑧ 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 0

自ら中間処理し
た後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理に
より減量した量
⑦ 0

直接及び自ら
中間処理した後
の
処理委託量
⑩ 1.2

自ら直接中間処理した 後再生利用した量 ⑮ 0	⑯のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑰ 1.2
-------------------------------	--------------------------------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑯ 0	⑯のうち熱回収認定業 者への処理委託量 ⑱ 0
---	-------------------------------

直接及び自ら 中間処理した後 の 処理委託量 ⑲ 0	⑯のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑳ 0
--	------------------------------------

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。